作成日 1997年５月 1日
改訂日 2014年 3月 4日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	電解液 S-201
会社名	株式会社 中央製作所
住　所	名古屋市瑞穂区内浜町24番1号
担当部署	研究開発部
電話番号	052-821-6196　　ＦＡＸ　052-823-2796
整理番号	Ｓ－２０１

2. 組成，成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物		
化学名（又は一般名）	塩化アンモニウム硝酸アンモニウム水溶液		
成分及び含有量	塩化ｱﾝﾓﾆｳﾑ　36％	硝酸ｱﾝﾓﾆｳﾑ　4％	水　60%
化学特性（化学式）	NH_4Cl_3	NH_4NO_3	H_2O
官報公示整理番号	1-228（化審法）	1-395（化審法）	
ＣＡＳ№	7447-40-7	6484-52-2	
毒劇法	非該当	非該当	
ＰＲＴＲ法	非該当	非該当	

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性　：飲みこんだ場合の血圧低下
　有害性　：特にないが，誤飲すればメトヘモグロビンの形成と血圧を低下させ，めまい，頭痛等の症状が現れる。
　環境影響　：水生生物に有毒である。
　物理的及び化学的危険性　：不燃性であるが，加熱すると有害な一酸化窒素，二酸化窒素が生成する。
主要な徴候　：誤飲した時のめまい，頭痛
分類の名称：（分類基準は日本方式）　結晶は酸化性物質

4. 応急措置

吸入した場合　：直ちに患者を毛布にくるんで安静にさせ，新鮮な空気の場所に移す。鼻をかませ，うがいをさせる。
皮膚に付着した場合：直ちに付着部または接触部を多量の水で充分に洗い流す。
眼に入った場合　：直ちに流水で 15 分間以上洗い流し，異常を訴える場合，眼科の処置を受ける。
飲み込んだ場合　：毛布等で保温して安静にさせる。多量の水または食塩水を飲ませてはかせる。患者に意識がない場合には，口から何も与えてはならないし，吐かせようとしてもいけない。速やかに医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤　：大量注入
使ってはならない消火剤：なし
火災時の特定危険有害性：一酸化窒素，二酸化窒素が発生する。
特定の消火方法　：硝酸アンモニウム自体は不燃性であるが，周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移す。
移動可能な場所は，容器及び周囲に散水して冷却する。

消火を行う者の保護（保護具等）：一酸化窒素，二酸化窒素に対する防毒マスク

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：必要に応じて保護具を着用する。
環境に対する注意事項：河川，湖沼に直接流入させない。
除去方法　　：漏洩した場所は大量の水で洗い流す。
二次災害の防止策　　：この物質と可燃物との接触を防止する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：皮膚等に付着させないように注意する。
　　有機物，いおう，りん等可燃性物質と混合しないようにする。
保管　：可燃物と隔離して貯蔵する。密栓して冷暗所に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：取扱い場所近くに，手洗い，洗顔設備を設け，その位置を明示する。
許容濃度：設定されていない。
　管理濃度　　設定されていない。
　日本産業衛生学会　　設定されていない。
　ＡＣＧＩＨ　　塩化アンモニウムのヒュームとして 10mg/m^3　（1999 年度版）
保護具
　呼吸器用の保護具　：必要なし。
　手の保護具　　：必要ならば保護手袋を着用する。
　眼の保護具　　：必要ならば保護眼鏡を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態
　形状：液体
　色　：無色
　臭い：無臭
　ｐＨ：6.5
物理的状態が変化する特定の温度／温度範囲
　沸点：100℃
　融点：169℃
　引火点　：無し。　　発火点：無し。
爆発特性
　爆発限界：爆発しない。
　密度　　：1.15
　水に対する溶解度：塩化アンモニウム結晶として 27%（20℃）
　その他のデータ
　　エタノール，アセトン，グリセリンに可溶である。

10. 安定性及び反応性

安定性　　：通常の使用においては安定である。
避けるべき条件　　：特に無し。
避けるべき材料　　：特に無し。
危険有害な分解生成物：燃焼時の一酸化窒素，二酸化窒素，アンモニアガスの生成。

11. 有害性情報

急性毒性：多量に経口摂取すると，硝酸塩の毒性としてめまい，腹痛，嘔吐，下痢，糖尿病よう昏睡等を起こす。

ラット 経口　LD_{50} ＝1650mg/kg
イヌ 経口　LDL_0＝ 600mg/kg
ウサギ 経口　LDL_0＝ 1000mg/kg
局所効果（皮膚，眼など）：結晶化した多量の粉塵を吸入すると気道が刺激される。
眼に入ると眼を刺激する。
ウサギ　眼　塩化アンモニウム 500mg/24H　Severe
慢性毒性・長期毒性　：データ無し。
がん原性　：データ無し。
変異原性　：染色体異常；ハムスター（生体外）陽性
催奇形性　：データ無し。
生殖毒性　：データ無し。

12. 環境影響情報
移動性：データ無し。
残留性／分解性：データ無し。
生体蓄積性：データ無し。
生体毒性　：データ無し。
魚毒性　：水生生物に有毒。
ＬＤ$_{50}$／96 時間は 1,000－100 ㎎/ｌ。
魚類に対し，800 ㎎/ｌ，3.9 時間で致死。

13. 廃棄上の注意：大量の水で希釈して処理する。

14. 輸送上の注意
国際規制：無し。
国連分類：クラス5.1（酸化性物質）等級Ⅲ　国連番号：1942
国内規制：無し。

15. 適用法令
消防法　：危険物第 1 類硝酸塩類第 3 種酸化性固体（1,000kg）
労働安全衛生法：（塩化ｱﾝﾓﾆｳﾑ）施行令第 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物
（硝酸ｱﾝﾓﾆｳﾑ）施行令別表第 1 危険物（酸化性のもの）
危規則　：第 3 条危険物告示別表第 7 酸化性物質
航空法　：施行規則第 194 条危険物告示別表第 7 酸化性物質
港則法　：施行規則第 12 条危険物（酸化性物質）

16. その他の情報
引用文献
① 科学物質の危険・有害便覧　労働省安全衛生部監修
中央労働災害防止協会（1992）
② Dangerous Properties of Industrial Materials, 6th ed N.I.Sax　他編
Van Nostrand Reinhoid Company(1984)
③ 危険物ハンドブック　ギュンター・ホンメル　編
④ １２０９３の化学商品　化学工業日報社(1992)
⑤ １３９０１の化学商品　化学工業日報社（2001）
⑥ 国際化学物質安全性カード(ICSC)　日本語版　化学工業日報社(1992)
⑦ 化学大辞典　共立出版社（1963）
⑧ 第五版 食品添加物公定書解説書　石館守三ら監修　廣川書店（1987）

＊　この製品安全データシートは，各種の文献などに基づいて作成していますが，必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので，取り扱いには充分注意してください。
また，含有量，物理／化学的性質，危険有害性などの記載内容は，情報提供であり，いかなる保証をなすものではありません。
なお，注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであり，特殊な取り扱いをする場合には，その用途・用法に適した安全対策を実施してください。